

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	出前講座				開始年度	平成19年度	
基本目標	広報公聴活動の充実				終了年度		
担当課(局)	政策推進課	担当係	情報政策係	記入者	大森 聡	評価者	森 弘道
21年度決算	0	千円	22年度予算	0	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	1,239 千円		22年度人件費	1,229 千円		事業従事者数	0.17 人 0.17 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	出前講座を通して、行政の各種施策や制度について町民への周知と理解を深めるとともに、町民からの意見や提言を活かしたまちづくりを進めていくため、より多くの町民に参画してもらえよう公聴活動の推進を図る。
事業の内容	町民が聞きたい講座を、高鍋町出前講座メニューの中から選択してもらい、その内容について町職員が講師となり町民の近くへ出向き説明をする。申込ができるのは、原則として町内に在住、在勤している10人以上の方で構成された団体・グループ等で、個人での申込はできない。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 出前講座申込件数	出前講座メニューの内容と広報を充実させたことで、町民の町政への関心が高まり、申込件数が増加した。
	2 出前講座受講者数	出前講座受講者数が増加することで、町民参画によるまちづくりの推進につながる。
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 出前講座メニュー数	町民の「知りたい」「聞きたい」講座をコンセプトにメニューのリニューアルを実施し、メニューの充実を図った。
	2 出前講座広報活動数	出前講座のパンフレットを作成し、全世帯に配布した。
	3	

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度
成果指標	出前講座申込件数	目標値		10	20
		実績値	件	6	14
		達成率	%	#DIV/0!	140.0%
	出前講座受講者数	目標値		200	400
		実績値	人	165	341
		達成率	%	#DIV/0!	170.5%
	0		#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	出前講座メニュー数	目標値		40	
		実績値		29	40
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	出前講座広報活動数	目標値		5	1
		実績値	回	3	2
		達成率	%	#DIV/0!	40.0%
	0		#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	行政の各種施策や制度について町民への周知と理解を深めるとともに、町民からの意見や提言を活かしたまちづくりを進めるといった事業の目的を鑑みると、町が主体となって行うべき事業である。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	平成21年度は、出前講座メニューのリニューアルとパンフレットの全世帯配布を実施したことにより、出前講座申込件数・受講者数ともに目標を上回る結果となった。今後は、町民からの要望が多かった講座をメニュー化するなどして、メニューの充実を図っていく必要がある。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	職員を派遣することで経費はかかっていない。政策推進課情報政策係が申込受付窓口となり、申込があると出前講座メニュー内容に応じ担当課と調整をするという流れになっている。経費・時間ともにあまりかかっていないが、メニューの充実を図るために担当課と協議をする必要がある。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	出前講座の講師を、町職員だけではなく、町民個人・町民で構成される団体・企業・教職員等の方々にも担当してもらおうなど、町民との協働による出前講座にしていく必要がある。

事務事業名	出前講座	担当課(局)	政策推進課
-------	------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	講座メニューを見直したことにより、派遣要望が増えており、町民が知りたい情報の提供に役立っていると思う。今後もメニューの見直しや講師の拡充などを図りながら開催増につなげてもらいたい。	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充			○	
				現状維持				
				縮小				
				廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充		
			コスト					

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	◎講座のPRを積極的に行い、活用してもらおう方策の検討が必要ではないか。 ◎職員のスキルアップや町民の生の声(どのようなことについて関心を持っているのか等)を聞く観点からも必要な事業である。更なる拡充を図り進めていただきたい。
	コスト	現状維持	